

芥川龍之介



[芥川龍之介 下载链接1](#)

著者:藤井貴志

出版者:笠間書院

出版时间:2010-2-28

装帧:A5

isbn:9784305705044

危機を表象するメタファーとして何度も亡靈的に回帰し続ける、芥川の「不安」。

その「不安」の意味を同時代の中から、著者が設定するキーワード「美学イデオロギー」と共に追跡する。

「ぼんやりした不安」は現代とどう切り結ぶのかー。

一九二七一「ぼんやりした不安」再考

1 美学イデオロギー

2 芥川龍之介と江口渙

3 芥川龍之介と社会主义

4 「芥川龍之介の死」再考

ハイデガーと「羅生門」—「不安」の行方

作者紹介:

藤井貴志 [フジイタカシ]

1974年、大分県生まれ。立教大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士（文学）。現在、日本学術振興会特別研究員（PD）、立教大学、亜細亜大学兼任講師（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです）

目录:

[芥川龍之介_下载链接1](#)

标签

芥川龙之介

文艺理论

鬼才

芥川龍之介

评论

[芥川龍之介 下载链接1](#)

书评

[芥川龍之介 下载链接1](#)